

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公開番号】特開 2005-316564 (P2005-316564A)
 【公開日】平成 17 年 11 月 10 日 (2005.11.10)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-044
 【出願番号】特願 2004-131112 (P2004-131112)
 【国際特許分類】

G 0 6 K 17/00 (2006.01)

H 0 4 B 1/59 (2006.01)

G 0 6 K 19/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 17/00 L

H 0 4 B 1/59

G 0 6 K 19/00 Q

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 25 日 (2007.4.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザによって操作される複数の部位を備える機器において、
 前記部位のそれぞれの近傍に設けられ、その部位を説明する情報を記憶する記憶手段と

、
 前記記憶手段と共に前記部位のそれぞれの近傍に設けられた送信手段と
 を備え、

前記送信手段は、近傍に位置する装置からの要求に応じて、前記送信手段と共に設けられた前記記憶手段に記憶されている、前記部位を説明する前記情報を無線通信により前記装置に送信する

ことを特徴とする機器。

【請求項 2】

前記記憶手段は、前記部位に組み込まれている

ことを特徴とする請求項 1 に記載の機器。

【請求項 3】

ユーザによって操作される複数の部位と、前記部位のそれぞれの近傍に設けられ、その部位を説明する情報を記憶する記憶手段とを備える機器の送信方法において、

近傍に位置する装置からの要求に応じて、前記記憶手段と共に前記部位のそれぞれの近傍に設けられている送信手段による、その部位を説明する前記情報の前記装置への無線通信による送信を制御する送信制御ステップ

を含むことを特徴とする送信方法。

【請求項 4】

ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器から無線通信により送信されてきた、近傍に位置する前記部位を識別するための情報を受信する受信手段と、

前記部位を識別するための前記情報を基に、前記部位を説明する情報を検索する検索手段と、

検索された前記部位を説明する前記情報を基に、前記部位を説明する画像の表示を制御する表示制御手段と

を備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 5】

前記検索手段は、所定の期間内に、前記部位を識別するための複数の前記情報を受信した場合、受信した前記部位を識別するための前記情報を基に、互いに関連付けられた複数の前記部位を説明する情報をさらに検索する

ことを特徴とする請求項 4に記載の通信装置。

【請求項 6】

前記検索手段は、前記部位を識別するための複数の前記情報を受信した場合、入力手段への前記ユーザの操作により指定された、前記部位を説明する前記情報をさらに検索することを特徴とする請求項 4に記載の通信装置。

【請求項 7】

ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器から無線通信により送信されてきた、近傍に位置する前記部位を識別するための情報の受信を制御する受信制御ステップと、

前記部位を識別するための前記情報を基に、前記部位を説明する情報を検索する検索ステップと、

検索された前記部位を説明する前記情報を基に、前記部位を説明する画像の表示を制御する表示制御ステップと

を含むことを特徴とする通信方法。

【請求項 8】

ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器と無線通信する装置の通信処理用のプログラムであって、

前記機器から送信されてきた、前記装置の近傍に位置する前記部位を識別するための情報の受信を制御する受信制御ステップと、

前記部位を識別するための前記情報を基に、前記部位を説明する情報を検索する検索ステップと、

検索された前記部位を説明する前記情報を基に、前記部位を説明する画像の表示を制御する表示制御ステップと

をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 9】

ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器から無線通信により送信されてきた、近傍に位置する前記部位を識別するための情報を受信する第 1 の受信手段と、

前記部位を識別するための前記情報を、通信網を介して接続されている他の装置に送信する送信手段と、

前記他の装置から送信されてきた前記部位を説明する情報を受信する第 2 の受信手段と

前記部位を説明する前記情報を基に、前記部位を説明する画像の表示を制御する表示制御手段と

を備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 10】

ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器と無線通信する装置の通信方法であって、

前記機器から送信されてきた、前記装置の近傍に位置する前記部位を識別するための情報の受信を制御する第 1 の受信制御ステップと、

前記部位を識別するための前記情報の通信網を介して接続されている他の装置への送信を制御する送信制御ステップと、

前記他の装置から送信されてきた前記部位を説明する情報の受信を制御する第 2 の受信制御ステップと、

前記部位を説明する前記情報を基に、前記部位を説明する画像の表示を制御する表示制御ステップと

を含むことを特徴とする通信方法。

【請求項 1 1】

ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器と無線通信する装置の通信処理用のプログラムであって、

前記機器から送信されてきた、前記装置の近傍に位置する前記部位を識別するための情報の受信を制御する第 1 の受信制御ステップと、

前記部位を識別するための前記情報の通信網を介して接続されている他の装置への送信を制御する送信制御ステップと、

前記他の装置から送信されてきた前記部位を説明する情報の受信を制御する第 2 の受信制御ステップと、

前記部位を説明する前記情報を基に、前記部位を説明する画像の表示を制御する表示制御ステップと

をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 1 2】

無線通信する機器と通信装置とからなる無線通信システムにおいて、

前記機器は、

ユーザによって操作される部位の近傍に設けられ、その部位を識別するための情報を記憶する記憶手段と、

前記通信装置から送信されてきた、前記通信装置の近傍に位置する前記部位を識別するための前記情報の送信を要求する、要求信号を受信する受信手段と、

前記部位を識別するための前記情報を前記通信装置に送信する送信手段と

を備え、

前記通信装置は、

前記機器の前記部位を識別するための前記情報の送信を要求する、前記要求信号を、前記機器に送信する送信手段と、

前記機器から送信されてきた、前記部位を識別するための前記情報を受信する受信手段と、

前記部位を識別するための前記情報を基に、前記部位を説明する情報を検索する検索手段と、

検索された前記部位を説明する前記情報を基に、前記部位を説明する画像の表示を制御する表示制御手段と

を備える

ことを特徴とする無線通信システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

本発明の機器は、部位のそれぞれの近傍に設けられ、その部位を説明する情報を記憶する記憶手段と、記憶手段と共に部位のそれぞれの近傍に設けられた送信手段とを備え、送信手段は、近傍に位置する装置からの要求に応じて、送信手段と共に設けられた記憶手段に記憶されている、部位を説明する情報を無線通信により装置に送信することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明の機器においては、部位のそれぞれの近傍に設けられた記憶手段によって、その部位を説明する情報が記憶され、記憶手段と共に部位のそれぞれの近傍に設けられた送信手段によって、近傍に位置する装置からの要求に応じて、その部位を説明する情報が無線通信により装置に送信される。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

本発明の送信方法は、近傍に位置する装置からの要求に応じて、記憶手段と共に部位のそれぞれの近傍に設けられている送信手段による、その部位を説明する情報の装置への無線通信による送信を制御する送信制御ステップを含むことを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

本発明の送信方法においては、近傍に位置する装置からの要求に応じて、記憶手段と共に部位のそれぞれの近傍に設けられている送信手段によって、その部位を説明する情報が装置に無線通信により送信される。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

本発明の通信装置は、ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器から無線通信により送信されてきた、近傍に位置する部位を識別するための情報を受信する受信手段と、部位を識別するための情報を基に、部位を説明する情報を検索する検索手段と、検索された部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

本発明の通信方法は、ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器から無線通信により送信されてきた、近傍に位置する部位を識別するための情報の受信を制御する受信制御ステップと、部位を識別するための情報を基に、部位を説明する情報を検索する検索ステップと、検索された部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御ステップとを含むことを特徴とする。

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

本発明のプログラムは、ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器と無線通信する装置の通信処理用のプログラムであって、機器から送信されてきた、装置の近傍に位置する部位を識別するための情報の受信を制御する受信制御ステップと、部位を識別するための情報を基に、部位を説明する情報を検索する検索ステップと、検索された部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御ステップとをコンピュータに実行させることを特徴とする。

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

本発明の通信装置、および方法、並びにプログラムにおいては、ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器から無線通信により送信されてきた、近傍に位置する部位を識別するための情報が受信され、部位を識別するための情報を基に、部位を説明する情報が検索され、検索された部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示が制御される。

【手続補正 13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

本発明の通信装置は、ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器から無線通信により送信されてきた、近傍に位置する部位を識別するための情報を受信する第1の受信手段と、部位を識別するための情報を、通信網を介して接続されている他の装置に送信する送信手段と、他の装置から送信されてきた部位を説明する情報を受信する第2の受信手段と、部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

本発明の通信方法は、ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器と無線通信する装置の通信方法であって、機器から送信されてきた、装置の近傍に位置する部位を識別するための情報の受信を制御する第1の受信制御ステップと、部位を識別するための情報の通信網を介して接続されている他の装置への送信を制御する送信制御ステップと、他の装置から送信されてきた部位を説明する情報の受信を制御する第2の受信制御ステップと、部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御ステップとを含むことを特徴とする。

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

本発明のプログラムは、ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器と無線通信する装置の通信処理用のプログラムであって、機器から送信されてきた、装置の近傍に位置する部位を識別するための情報の受信を制御する第1の受信制御ステップと、部位を識別するための情報の通信網を介して接続されている他の装置への送信を制御する送信制御ステップと、他の装置から送信されてきた部位を説明する情報の受信を制御する第2の受信制御ステップと、部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御ステップとをコンピュータに実行させることを特徴とする。

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

また、本発明の通信装置、および方法、並びにプログラムにおいては、ユーザによって操作される複数の部位が設けられた機器から無線通信により送信されてきた、近傍に位置する部位を識別するための情報が受信され、部位を識別するための情報が、通信網を介して接続されている他の装置に送信され、他の装置から送信されてきた部位を説明する情報が受信され、部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示が制御される。

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

本発明の無線通信システムは、機器が、ユーザによって操作される部位の近傍に設けられ、その部位を識別するための情報を記憶する記憶手段と、通信装置から送信されてきた、通信装置の近傍に位置する部位を識別するための情報の送信を要求する、要求信号を受信する受信手段と、部位を識別するための情報を通信装置に送信する送信手段とを備え、通信装置は、機器の部位を識別するための情報の送信を要求する、要求信号を、機器に送信する送信手段と、機器から送信されてきた、部位を識別するための情報を受信する受信手段と、部位を識別するための情報を基に、部位を説明する情報を検索する検索手段と、検索された部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 3 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 3 3 】

本発明の無線通信システムにおいては、機器によって、ユーザによって操作される部位を識別するための情報が記憶され、通信装置から送信されてきた、通信装置の近傍に位置する部位を識別するための情報の送信を要求する、要求信号が受信され、部位を識別するための情報が通信装置に送信され、通信装置によって、機器の部位を識別するための情報の送信を要求する、要求信号が機器に送信され、機器から送信されてきた、部位を識別するための情報が受信され、部位を識別するための情報を基に、部位を説明する情報が検索され、検索された部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示が制御される。

【手続補正 1 9】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 3 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 3 9 】

本発明によれば、機器が提供される。この機器（例えば、図 2 の機器 6 1）は、部位のそれぞれの近傍に設けられ、その部位を説明する情報を記憶する記憶手段（例えば、図 5 の ROM 4 6）と、記憶手段と共に部位のそれぞれの近傍に設けられた送信手段（例えば、図 5 の送信部 1 2 1）とを備え、送信手段は、近傍に位置する装置からの要求に応じて、送信手段と共に設けられた記憶手段に記憶されている、部位を説明する情報を無線通信により装置に送信する。

【手続補正 2 0】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 4 0

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 2 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 4 1

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 2 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 4 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 4 3 】

本発明によれば、送信方法が提供される。この送信方法は、近傍に位置する装置からの要求に応じて、記憶手段（例えば、図 5 の ROM 4 6）と共に部位のそれぞれの近傍に設けられている送信手段（例えば、図 5 の送信部 1 2 1）による、その部位を説明する情報の装置への無線通信による送信を制御する送信制御ステップ（例えば、図 6 のステップ S 2 2 の処理）を含む。

【手続補正 2 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 4 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 4 4 】

本発明によれば、通信装置が提供される。この通信装置（例えば、図 1 4 のリーダ 2 1 2 および PDA 1 3 3）は、ユーザによって操作される複数の部位（例えば、図 1 4 のボタン 2 2 1 - 1 乃至ボタン 2 2 1 - 4）が設けられた機器から無線通信により送信されてきた、近傍に位置する部位を識別するための情報（例えば、図 1 8 の識別情報）を受信する受信手段（例えば、図 1 5 の受信部 2 4 3）と、部位を識別するための情報を基に、部位を説明する情報を検索する検索手段（例えば、図 1 5 の制御部 2 4 1）と、検索された部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御手段（例えば、図 1 2 の CPU 1 9 1）とを備える。

【手続補正 2 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 8】

本発明によれば、通信方法が提供される。この通信方法は、ユーザによって操作される複数の部位（例えば、図 1 4 のボタン 2 2 1 - 1 乃至ボタン 2 2 1 - 4）が設けられた機器から無線通信により送信されてきた、近傍に位置する部位を識別するための情報の受信を制御する受信制御ステップ（例えば、図 1 7 のステップ S 1 6 2 の処理）と、部位を識別するための情報を基に、部位を説明する情報を検索する検索ステップ（例えば、図 1 7 のステップ S 1 6 5 の処理）と、検索された部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御ステップ（例えば、図 1 7 のステップ S 2 0 3 の処理）とを含む。

【手続補正 2 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 9】

本発明によれば、プログラムが提供される。このプログラムは、ユーザによって操作される複数の部位（例えば、図 1 4 のボタン 2 2 1 - 1 乃至ボタン 2 2 1 - 4）が設けられた機器と無線通信する装置の通信処理用のプログラムであって、機器から送信されてきた、装置の近傍に位置する部位を識別するための情報の受信を制御する受信制御ステップ（例えば、図 1 7 のステップ S 1 6 2 の処理）と、部位を識別するための情報を基に、部位を説明する情報を検索する検索ステップ（例えば、図 1 7 のステップ S 1 6 5 の処理）と、検索された部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御ステップ（例えば、図 1 7 のステップ S 2 0 3 の処理）とをコンピュータに実行させる。

【手続補正 2 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 0】

本発明によれば、通信装置が提供される。この通信装置（例えば、図 2 3 のリーダ 3 1 1 および PDA 3 1 2）は、ユーザによって操作される複数の部位（例えば、図 2 3 のボタン 2 2 1 - 1 乃至ボタン 2 2 1 - 4）が設けられた機器から無線通信により送信されてき

た、近傍に位置する部位を識別するための情報を受信する第１の受信手段（例えば、図２４の受信部３４３）と、部位を識別するための情報を、通信網を介して接続されている他の装置（例えば、図２３のサーバ３１３－１およびサーバ３１３－２）に送信する送信手段（例えば、図２７のステップＳ３０３の処理を実行する通信部３８８）と、他の装置から送信されてきた部位を説明する情報を受信する第２の受信手段（例えば、図２７のステップＳ３０４の処理を実行する通信部３８８）と、部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御手段（例えば、図２５のCPU３８１）とを備える。

【手続補正２８】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００５１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００５１】

本発明によれば、通信方法が提供される。この通信方法は、ユーザによって操作される複数の部位（例えば、図２３のボタン２２１－１乃至ボタン２２１－４）が設けられた機器と無線通信する装置の通信方法であって、機器から送信されてきた、装置の近傍に位置する部位を識別するための情報の受信を制御する第１の受信制御ステップ（例えば、図２６のステップＳ２６２の処理）と、部位を識別するための情報の通信網を介して接続されている他の装置（例えば、図２３のサーバ３１３－１およびサーバ３１３－２）への送信を制御する送信制御ステップ（例えば、図２７のステップＳ３０３の処理）と、他の装置から送信されてきた部位を説明する情報の受信を制御する第２の受信制御ステップ（例えば、図２７のステップＳ３０４の処理）と、部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御ステップ（例えば、図２７のステップＳ３０６の処理）とを含む。

【手続補正２９】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００５２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００５２】

本発明によれば、プログラムが提供される。このプログラムは、ユーザによって操作される複数の部位（例えば、図２３のボタン２２１－１乃至ボタン２２１－４）が設けられた機器と無線通信する装置の通信処理用のプログラムであって、機器から送信されてきた、装置の近傍に位置する部位を識別するための情報の受信を制御する第１の受信制御ステップ（例えば、図２６のステップＳ２６２の処理）と、部位を識別するための情報の通信網を介して接続されている他の装置（例えば、図２３のサーバ３１３－１およびサーバ３１３－２）への送信を制御する送信制御ステップ（例えば、図２７のステップＳ３０３の処理）と、他の装置から送信されてきた部位を説明する情報の受信を制御する第２の受信制御ステップ（例えば、図２７のステップＳ３０４の処理）と、部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御ステップ（例えば、図２７のステップＳ３０６の処理）とをコンピュータに実行させる。

【手続補正３０】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００５３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００５３】

本発明によれば、無線通信システムが提供される。この無線通信システムは、機器（例えば、図１４の機器２１１）が、ユーザによって操作される部位の近傍に設けられ、その部位を識別するための情報を記憶する記憶手段（例えば、図１６のROM２９７）と、通信

装置（例えば、図 1 4 のリーダ 2 1 2）から送信されてきた、通信装置の近傍に位置する部位を識別するための情報の送信を要求する、要求信号を受信する受信手段（例えば、図 1 6 の受信部 2 8 3）と、部位を識別するための情報を通信装置に送信する送信手段（例えば、図 1 6 の送信部 2 8 2）とを備え、通信装置が、機器の部位を識別するための情報の送信を要求する、要求信号を、機器に送信する送信手段（例えば、図 1 5 の送信部 2 4 2）と、機器から送信されてきた、部位を識別するための情報を受信する受信手段（例えば、図 1 5 の受信部 2 4 3）と、部位を識別するための情報を基に、部位を説明する情報を検索する検索手段（例えば、図 1 5 の制御部 2 4 1）と、検索された部位を説明する情報を基に、部位を説明する画像の表示を制御する表示制御手段（例えば、図 1 2 の CPU 1 9 1）とを備える。